

公益社団法人日本技術士会 CPD 行事 報告書

開始日時	2024 年 5 月 18 日 (土)	14 時 00 分
終了日時	2024 年 5 月 18 日 (土)	16 時 30 分
名称	第 133 回 CPD 専門知識向上講演会	
主催者	公益社団法人日本技術士会 千葉県支部	
開催場所	千葉市文化センター 9 階会議室 II・III・IV 講演 + ZOOM リモート講演	
行事内容	1. 主催者挨拶 熊田成人支部長 2. 講演者紹介 岡部信也技術士 3. 講演 「インド高速鉄道の現状と今後」 講師：早坂 治敏先生 株式会社パデコ 社会インフラ開発部エグゼティブ・アドバイザー	
参加人数	会場出席者 20 名、リモート講演出席者 31 名、合計 51 名	

講演概要：

2013 年 5 月に、日印両国政府の首相がインド 高速鉄道ムンバイ～アーマダバード間(MAHSR : Mumbai Ahmedabad High Speed Railway)の共同調査実施で合意。2016 年 12 月に詳細設計開始。インド 高速鉄道公社が最初の土木パッケージ C4 を 2020 年 11 月に契約。2021 年 6 月～8 月で土木施工監理業務 PMC(Project Management Consultancy)-Civil を開始。同業務はインドの Tata Consulting Engineer 社(TCE)を幹事会社とし、日本の PADECO も参画の JV (ジョイント・ベンチャー) が受注。現在は施工監理業務に従事のため、ムンバイ近郊の真北に位置するヴァサイに常駐されている。

講演においては、MAHSR の経緯、現状及び今後について丁寧な説明がなされた。また、各工区毎のパッケージ(C1～C8)における鉄道構造物についても詳しく説明して頂いた。質疑応答では、生涯現役で活躍するための自己投資や継続研鑽の重要性についても話し合われた。



講演中



質疑応答



会場風景